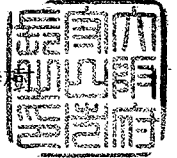


守環政第366号の2
令和2年3月10日

大阪府知事 吉村 洋文 様

守口市長 西端 勝



北陸新幹線（敦賀・新大阪間）に係る環境影響評価方法書に
対する環境の保全の見地からの意見について（回答）

令和元年11月27日付貴環保第2189号にて照会のありました、標記
の環境影響評価方法書に対する環境の保全の見地からの意見について、本市
からの意見を下記のとおり回答いたします。

記

1. 事業実施ルートが明確に示されていないが、事業による環境影響を的確に評価できるように、トンネルや換気施設等の位置を具体的に示した上で、環境影響評価項目に係る調査及び予測を行うこと。
2. 地下にトンネルを建設することにより、地下水の流動阻害やそれに伴う地下水位の低下のおそれがあることから、周辺の地質及び地下水の状況や地下水の利用状況を確実に把握した上で、事業による環境影響を評価すること。